

住まいのかかわら版

2012年09月号

<発行>

UDhome
UDホーム株式会社

「ゆる収納」でお部屋をキレイにしませんか？

きっちり片づけなくてもお部屋をすっきりと保てる
収納法をご紹介します。

みなさま、元気でお過ごしでしょうか？

みなさんに暮らしと住まいを快適にするためのちよつと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「ゆる収納」です。

毎日の家事のなかで掃除はとてもパワーがいるもの。油断すると、物が出しっぱなしになり、雑多な雰囲気になってしまいます。かといって、毎日きっちり片づけるのは、大変なことですね。そこで、おすすめしたいのが「ゆる収納」です。

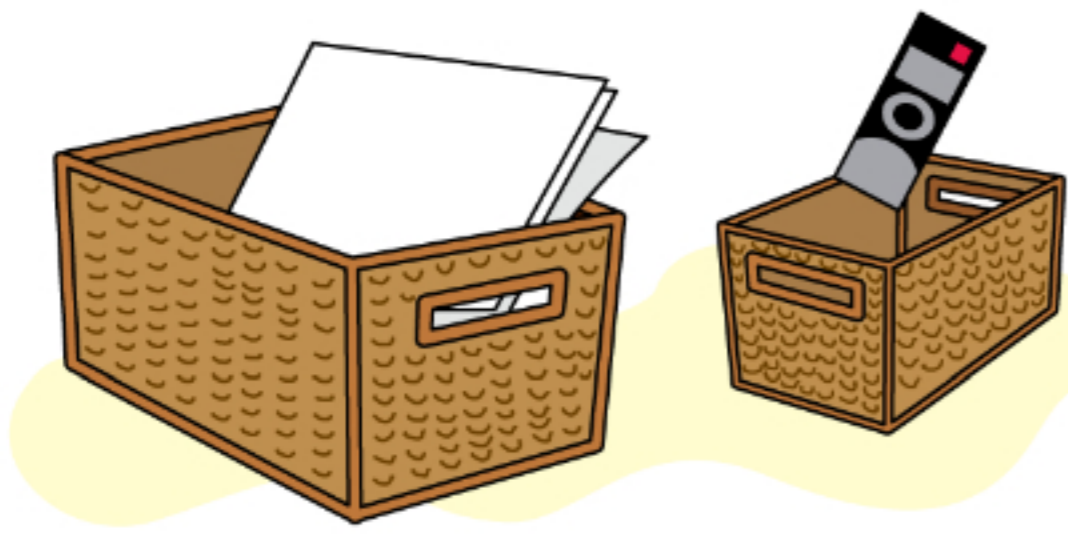
『きっちり』ではなく『ざっくり』片づける

「ゆる収納」とは、文字通り、「ゆるく収納する」ということ。基本的には、カゴなどに軽く仕分けして入れるだけなので、誰にでもムリなくできます。また、カゴの種類を揃えれば見た目もすっきり。ポップな色使いのバスケットなどを使えば、楽しく収納できます。では、どのよう

に片づけるのか、ご紹介します。

1. 同じ種類で大きさの違うカゴを使ってざっくり仕分け

たとえば、メガネやリモコンといった毎日使うもの、文房具、書類などを同じ種類で大きさの違うカゴを使って、仕分けしてみてはいかがでしょう？さらに、棚などに引き出し式のカゴを使って入れれば、出し入れもスムーズです。



2. バケツ型のカラフルなバスケットで大雑把に収納！

今、ポップな色使いのポリエチレン製のバケツ型のバスケットが人気。丸型、角型がポリエステルで、色の種類が豊富。汚れや水に強いので、アウトドアやガーデニングなどにも使えます。そんなバスケットに、洗濯物やペット用品、クッションやブランケットなど、かさばる物をポリイソイ仕分けして、床に並べて置くだけ。同じ色で揃えれば、すっきりとした雰囲気。また、2色使いで交互に並べたり、用途別に違う色のバスケットを使って並べるなど、インテリアに対する遊び心を刺激してくれるのも、魅力のひとつです。使わないときは重ねることもできます。



だけはして、あとは適当に入れてふたをすれば、中身が見えないので、見た目もすっきりです。さらに、スツールとして使えるタイプもあるので、保存容器類を入れて、キッチンにひとつ置いておけば便利。同じ種類のバスケットを上積み上げて置けば、省スペースにもつながります。



スツールとしても♪

4. ストレージボックスでデッドスペースもおしゃれに収納

ストレージボックスとは、布製やビニール製のふた付きの収納ボックスのこと。色や柄も豊富なので、好

きなインテリアに合わせて選べます。そんなストレージボックスで、デッドスペースを有効活用してみましよう。たとえば、ベッド下にはシンプルな色使いのものを選び、シーツや毛布などを収納してみても？ また、ベッドサイドにはかわいい柄のボックスを選び、本などを収納。ランダムに積み重ねるだけで、絵になります。棚と天井とのすき間には、すぐには使わないいただき物などをまとめて置くのもいいですね。使わないときは、折りたたむので、ムダなスペースも取りません。



頭の体操！ 間違いさがしゲーム
上下のイラストで違うところが5箇所あります。さあ！ チャレンジしてみてくださいね！

答えは裏を見てニヤ〜

